



豊田市議会議員

中村たかひろ

くらしの相談

担当者レポート No.34

発行日 : 2019年10月30日

発行所 : トヨタ自動車労働組合

発行人 : 鬼頭 圭介

編集者 : 中村 たかひろ

印刷所 : 豊田共栄サービス (株)

中村 たかひろの主な取り組み



*進捗状況 : 100%:実現、75%:実現に向け実行中、50%:実現に向け計画中、25%:調査中、0%:動きなし

大分類	取り組みテーマ	内容	進捗状況
安心に暮らせるまちづくり 	高齢化社会への諸対策と福祉の充実	健康と福祉の相談窓口設置 (次頁参照)	75%
	自然災害対策 交通安全・防犯対策の推進	防災情報の伝達機能強化	50%
活気あふれるまちづくり 	家庭・地域・学校が一環した子供の育成	パークとよたの相談窓口の充実 (配置見直し及び携帯用相談カード等を配布)	75%
	健全な心と健康な体づくりの為に文化・スポーツ活動の推進	スポーツクラブ連合会設立	50%
	健康維持・福祉・医療の充実	地区コミュニティ会議に対して、補助金額上限10万円を補助	75%
環境にやさしいまちづくり 	資源の循環・地域環境の保全	生活環境を解消するための条例を制定(ごみ屋敷条例)	75%
	交通環境整備と緑化活動の調和	工事に係わる道路整備と立ち退き跡地の有効活用実施	75%
魅力あるまちづくり 	ふれあいを大切にした地域活動の推進	安永川工事に係わる道路整備と立ち退き跡地の有効活用実施	75%
	子育て支援の充実	藤敷こども園～3歳児の受入 記念病院内に事業所内保育拡大	75%



9月議会は、地域生活委員会質疑・分科会(予算質疑)に注力。今回のレポートは、くらしの相談取り組み事例や平成30年度決算等の主なものについて報告させていただきます。(次頁参照)

令和元年度補正予算・平成30年度決算

(主なものをご紹介)

ここがポイント

① 超高齢化社会への対応

【補正予算】高齢者交通安全費 3,600万円

後付け安全運転支援装置設置費補助金を設置し、高齢者の安全運転の確保や意識の啓発を図る。



② 産業の強靱化

【決算】自動走行実証推進費 317万円
中小企業設備投資奨励金 310万円

・とよたエコフルタウンでの自動走行実証に係る整備を実施。
・市区町村の認定を受けた中小企業の設備投資を支援。



③ 地域包括支援の仕組みの構築

【決算】総合相談窓口運営事業費 4,315万円

あらゆる世代対象に対応する総合相談窓口(高岡・猿投コミュニティセンターの2か所)を運営



【決算】子どもの学習支援費等 588万円

子ども食堂や学習支援等の取組について、多様な主体が関わり展開できるよう支援を実施。



くらしの相談の取組み



くらしの相談総件数 375 件 (組合員からのご相談 : 170 件、地域からのご相談 : 205 件)

ここがポイント

くらしの相談 事例紹介



相談前

堤工場正門入口の市道側が凹凸及び路面に亀裂もあり、車両の出入りや自転車の通行に支障をきたしている。



相談後

現地を確認した上で道路維持課に依頼し、道路の凹凸や亀裂の補修を実施。

くらしの相談担当者は皆様の身近な存在で、どんな小さなご意見にも耳を傾けます。